

| | | | |
|-------|-------------------------------|-----|------|
| 授業科目名 | 疾病治療論Ⅱ（消化器・内分泌・腎尿路系）(2300138) | | |
| 時間割名 | 疾病治療論Ⅱ（消化器・内分泌・腎尿路系）(23203) | | |
| 時間割担当 | 平野文男 | | |
| 実施期 | 後期 | 単位数 | 1 必修 |
| 曜日・時限 | 火・3 | | |

■授業の目標・概要

この科目では、消化器系、栄養・代謝・内分泌系、腎尿路系に焦点をあて、健康障害を引き起こす疾患について、病態と検査、診断の基準、治療法、予後、予防法などについて学ぶ。

■学習の到達目標

学んだ疾患に関して自分で有用な情報を検索して自分で考えることができるようにすることを目標とする。

■授業方法・形式

基本的に予習・復習が必要。特に国家試験対策も含めて、各回の授業内容をまとめて整理し、関連内容の情報検索を行うなどの自己学習を重視する。

■授業計画

- 第1回 消化器①（平野）
- 第2回 消化器②（平野）
- 第3回 消化器③（平野）
- 第4回 消化器④（平野）
- 第5回 消化器⑤（平野）
- 第6回 消化器⑥（平野）
- 第7回 消化器⑦（平野）
- 第8回 消化器⑧（平野）
- 第9回 腎・内分泌・代謝①（赤井）
- 第10回 腎・内分泌・代謝②（赤井）
- 第11回 腎・内分泌・代謝③（赤井）
- 第12回 腎・内分泌・代謝④（赤井）
- 第13回 腎尿路系（岡田）
- 第14回 腎尿路系（岡田）
- 第15回 腎尿路系（岡田）

■成績評価の基準

定期試験60%、小レポート30%、授業への取組（積極的な発表、発言など）10%

■準備学習・復習及び授業時間外の課題

基本的に予習・復習が必要。特に国家試験対策も含めて、各回の授業内容をまとめて整理し、関連内容の情報検索を行うなどの自己学習を重視する。

■履修上のアドバイス及び留意点

※講師の都合により時間割は変則となります（空きコマや6時限目、土曜日なども講義が入る場合があります）

■教材・教科書

「呼吸器」「消化器」成人看護学 [6] 内分泌・代謝医学書院

■参考書

適宜、必要に応じて提示する。